

湖南浄化センター敷地内実験施設「ロハスの花壇」において発生した汚水漏れ事故について

平成30年7月2日  
郡山市上下水道局経営管理課  
担当：佐藤伸治  
TEL：932-7644

平成30年6月21日に発生しました、湖南浄化センター敷地内実験施設「ロハスの花壇」における汚水漏れ事故について、本日、日本大学工学部から中間報告がありました。その概要は別紙のとおりです。

内容については、別紙、日本大学工学部へお問合せください。

平成 30 年 7 月 2 日

プレス関係者 各位

日本大学工学部長 出村 克宣  
日本大学工学部教授 中野 和典

#### 湖南浄化センター敷地内の汚水漏れ事故原因の中間報告について

平成 30 年 6 月 21 日に湖南浄化センター内の本学部の実験装置「ロハスの花壇」で発生した汚水漏れ事故では、皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

今回の汚水漏れ事故の原因を調査した結果について、本日、郡山市上下水道局に対し、以下のとおり中間報告を行いました。

#### 1 実証実験の概要及びこれまでの経緯

日本大学工学部では、自然と人との共存を目指したロハスの工学をテーマに日々、教育・研究を行っており、その研究のひとつとして、植物を育てる水や肥料の代替として汚水を有効活用すると同時に汚水の浄化処理も行うロハスの花壇を研究・開発してまいりました。

その後、平成 28 年 10 月 31 日に締結した「郡山市と日本大学工学部との下水道事業における連携協力に関する協定」に基づき、平成 29 年 8 月 10 日から湖南浄化センター敷地内において、本学部が研究する下水処理技術「ロハスの花壇」の実証実験を行ってききましたが、6 月 21 日に実験敷地内で汚水漏れが発見され、実験装置をただちに停止し、事故原因等についての調査を行いました。

#### 2 事故の原因および影響について

下水管から下水タンクに下水を送水するマンホールポンプが誤作動しましたが、下水タンク内は、オーバーフローで対応可能な約 180cm の水位上昇で止まっており、下水パイプ接続部のシーリング不良により約 150cm の位置からの漏水を引き起こしたことが明らかとなりました。

発見後、付近を流れる農業用水路の水を採取し、水質検査を行った結果、実験敷地外の環境に影響を及ぼす状況では無いことは、郡山市上下水道局からの報告のとおりです。

#### 3 今後の対応について

事故当時の状況再現による原因検証及び再発防止策を実施します。

#### 4 問い合わせ先

福島県郡山市田村町徳定字中河原 1 番地  
日本大学工学部 中野和典  
[Tel:024-956-8719](tel:024-956-8719)  
e-mail:knakano@civil.ce.nihon-u.ac.jp

以 上